

# 広報広聴特別委員会 会議録

開催年月日	平成28年6月27日（第2回）			
開催の場所	湖西市役所 委員会室			
開閉会時刻 並びに宣告	開会	午後 1時31分	委員長	馬場 衛
	閉会	午後 2時59分	委員長	馬場 衛
出席並びに 欠席議員  出席 8名 欠席 1名  〔凡例〕 ○は出席を示す ▲は欠席を示す	氏 名	出欠	氏 名	出欠
	楠 浩幸	○	馬場 衛	○
	渡辺 貢	○	中村 博行	▲
	吉田 建二	○	神谷 里枝	○
	加藤 弘己	○		
	荻野 利明	○		
	豊田 一仁	○		
説明のため  出席した者の  職 ・ 氏 名				
職務のため 出席した者の 職 ・ 氏 名	次 長	尾崎 修	書 記	加藤 紘騎
会議に付した事件	別 紙 の と お り			
会議の経過	別 紙 の と お り			

傍聴議員：竹内 祐子

# 広報広聴特別委員会会議録

平成28年6月27日（月）

湖西市役所 委員会室

湖西市議会



[午後1時30分 開会]

○渡辺副委員長 皆さん、こんにちは。きょうはすばらしい、もったいないような天気になりまして、あしたからはまた雨だそうですね、お集まりいただきましてありがとうございます。

今回、変則的でスターターが引き金を引く前に、いろいろなことがありまして、どうもフライングではないかということでアピールがありましたので、最初からやってほしいということで委員長さんと打ち合わせをしましたのでよろしく願いいたします。では、以降は委員長さん、よろしく願いします。

○馬場委員長 それでは、ただいまから第2回の広報広聴特別委員会を開会いたします。

大変暑い中、委員の皆様方には大変何かとお忙しい中ですが、御出席をいただきましてありがとうございます。それでは着座にて進めさせていただきます。

先に報告させていただきます。中村委員から欠席の申し出がありました。また、本日、竹内議員から傍聴の申し入れがありましたので、許可いたしましたので御報告申し上げます。

議事に入りますが、発言は必ず挙手の上、指名に基づきマイクのスイッチを入れ御発言ください。

本日の予定は、お手元の次第のとおりでございます。

それでは、議事に入らせていただきますが、本日の日程といたしましては、先ほど副委員長のほうからお話がありましたように、第2回の特別委員会に入る前に、日程的に少し窮屈な思いがあるということで、皆さんのほうへ、ある程度の予定を立てさせていただいたものを、本日は特別委員会の開会の中で確認し決定していきたいというふうな思いで、きょうの協議になっております。どうかその辺のところを御承知おきいただきまして、また、皆さんの御意見をいただきながら、確定をして進めていきたいと思っておりますのでよろしく願いいたします。

それでは、(1)の議会報告会についてを議題とさせていただきます。

今までの議会報告会の関係で、内々的な確認の中で、開催の日程、会場等については、事前に報告をさせていただきました。きょう、この場でその件につきまして、皆さん方の御意見をいただき進めていきたいと考えております。ただ、日程的にことは市長選があったりというような関係で、この8月20日、21日の2日間にしていこうということについては、一応この委員会の中では御了承をいただいておりますが、正式な委員会の中の確定ということではありませんので、この点について、まず御意見をいただき、決定をしていきたいと思っておりますが、皆さんの御意見はいかがでしょうか。よろしく願いいたします。神谷委員。

○神谷委員 市長選がある前に議会報告会を開催してしまおうという、暑いとか寒いという意見もある中で、今現在の日程で勉強会の中では、こういう形で進んできております。そういった中で、私は議長から再三再四いろいろな意見を伺っておりますけれども、議長個人のお考えとしては、選挙前だといろいろあるし、日程も窮屈、市民への周知がなかなか徹底していかないのではないかなど、いろいろ懸念されまして、市長選が済んで落ち着いてからのほうがいいのではないかと議長のお考えを、きょう、この特別委員会で報告させていただきますということも、しっかり了承を得ましたので、議長のお考えをまずは報告させていただきます。

○馬場委員長 今、神谷委員のほうから、議長の考えといたしましては、市長選が終わってからというふうな御意見ということですね。この件についても、以前にお話があったと思うんですが。その日程でいくと1月過ぎと。恐らく12月議会は新市長さんになるという予定の中ではなってくると思っておりますので、その方向のほうがよろしいという議長のお考えということですね。

今、神谷委員のほうから、そういった議長の考えというふうにお話があったんですが、我々の前段階の勉強会の中では、8月にやろうかねということで、会場も押さえて一応決定をさせていただいたわけでございますが、皆さんの御意見をいただいて、後の進め方について、いかがいまいしょうかということですが、

○神谷委員 済みません。もう1点つけ加えさせていただきます。あくまでも議長の考えであって、特別委員会の決定事項は尊重しますよということもいただいております。

○馬場委員長 という神谷委員からの報告がありましたが、ほかの委員の方はいかがでしょうか。豊田委員。

○豊田委員 正直、8月に日程を組んだという理由は皆さん御承知のとおり、いろいろな選挙の絡みというのもありました。それからもう一つ、3月、6月議会での内容をメインなテーマとして取り上げて、議会だよりを参考資料として使えるような展開ができないだろうかというのが、もう一面であったわけですね。3月議会、6月議会を振り返りますと、もちろん課題がなかったわけではないし、テーマとするのに問題があるわけではないと思うんですが、自分の足元だけ見ますと、非常に報告内容を選択しにくいというのが差し迫った課題として感じております。昨年行った委員会活動の報告の追従という形で、現状こんな形になっていますと。こういうふうに進めていきますということは、1つ出せるのですけれども、それも1つだけなんです、自分の見方からすると。時間が短いから、1つあればいいのかなとも思うんですが、市民の方に対しては非常に消化不良な報告になりかねないという懸念を持っています、ちょっと今の段階で8月のところに間に合わせて、これまでのような準備時間を考えながら進めていくのは、少しハードルが高くなってきたなというのが、ここ1週間ほどの思いでございます。

もう少し開催時期をおくらせるということも考えざるを得ないのではないかなと。そうなりますと、当然11月20日のことがありますので、それが終わってからということになって、この勉強会でいろいろ皆さん意見交換して、寒い時期にやるのはいかがなものかなというところには抵触してくるんですけれども、開いたときの報告内容をどう取り扱うべきかということを考えると、それもやむを得ないタイミングになるのかなという気がしております。

○馬場委員長 ありがとうございます。ほかにはいかがでしょう。楠委員。

○楠委員 議会報告会ですので、市民の方に何を伝えたいのかということと、市民の皆さんから何を伺いたいのかというタイミングがすごく大事だと思うんですね。従前ですと予算の後に、湖西市はこれから1年かけてこういうことをやりますよ、委員会としてもこういうふうな取り組みをやって、こういうことをやりましたよというような報告の内容であったというように思いますけれども、これからこの時期を逃した後で、決算を迎えて、決算が終わった後にすぐに市長選挙があるよと。市長選挙が終わった後となると、年を越えてというふうに、12月の議会でありますので。その後何を伝えるかというところは、すごく予算をほぼほぼフィックスしたような状況で、それを事前にお伝えするということではできないですし、何を伝えればいいのか、また、何を聞いていいのかということから、少し皆さんと御意見をいただきながら、ディスカッションしながらタイミング、時期を選定してはどうでしょうか。

○馬場委員長 今の楠委員の話だと、8月は今のところなしですということではなく、その辺どうですか。

○楠委員 8月を含めてですね。8月ということになると、まだ下期、半期ありますので、これから湖西市が行う事業についてもお話をすることができるでしょうし、これから行政がやろうとしていることに対して、市民の方からどういうふうなことをお考えかという、ぎりぎりのところだというのは、皆さん御承知のところだというふうに思います。

○馬場委員長 ありがとうございます。ほかの委員の方、いかがですか。吉田委員。

○吉田委員 今の楠委員は、8月にやったほうがいいのかという御意見ということですか。

○馬場委員長 楠委員。

○楠委員 今期でやるのであれば、この時期ぐらいしかないのかなというふうに、正直考えております。

○馬場委員長 吉田委員。

○吉田委員 先ほど、神谷委員のほうから議長の意向だということで、議長の意向を尊重するというのも非常に大事だなと思うのですが、後段で委員会の委員の意向に沿っていきますよと、こういうあれもあったということで、やはり委員会で決めていけばいいのではないかなということも感じます。

それで、今回、一生懸命8月にと言ったのは、やはり11月の選挙戦があつて、そうすると1月まで12月議会がある程度ずれ込むのではないかと。それが十分予想される中で、1月での議会報告会は少しシーズンの逆に遅くなってしまふのではないかとというような懸念の中で、一生懸命準備を進めてきたと思うんですね。そういう点でいくと、特

別な事情、こういうことだから時期を少し、8月をずらしておくらせましょうよという理由を、何か特別に議長のほうでお持ちになっているのかなと。そこら辺のところを確認しておく必要があるのかなということと、もう一つ、今まで議会報告会をやってきて、非常に我々がポイントとしてきたのは、報告はするけれども、今度は市民の皆さんの意見をどういふぐあいにあれなのか。できるだけ市民の意見を聞くことにウエートのある程度シフトしていこうという意向もあったと思うんですよね。そういう点でいくと、前回のときに鎌倉のほうへ行ったように、市民のグループミーティングといいますか、そういうことをやって、できるだけ市民の声を吸収する中で議会活動に反映していこうということからいくとなると、さっき楠委員が言われたように、余り遅くなってやるよりも、今回は8月にやっていくということも、それなりの意義があるのではないかなというようなことを私は感じます。

以上です。

○馬場委員長 ありがとうございます。ほかに。

暫時休憩といたします。

午後1時45分 休憩

---

午後2時39分 再開

○馬場委員長 ただいまから会議を再開させていただきます。

議題となっております開催日程についてですが、いろいろ御議論をいただきました。そんな中で皆さんの意見を集約すると、8月に予定しておりましたが、ちょっと難しい問題があるのではないかという御意見が多いように伺いましたので、ここで皆さんの意見を最終的に集約したいと思います。

8月開催を予定いたしました件につきまして、再度確認の意味で御意見をいただき、もう一度、振り出しに戻るのか、戻らないかについてを確定したいと思っておりますのでよろしく願いいたします。

それでは楠委員から、どうですか。

○楠委員 私はやはり議会報告会、議会広報広聴を行うということは、戦略的にやるべきだというふうに思っています。だからタイミングがすごく重要で、今市民の関心のあるところの事案をどのタイミングで聞いて、どのタイミングで、また御報告できるかという意味では、私個人としては、やはりこの8月の時期にお話を伺って、期末で御報告できるような機会を設けたらどうかというふうに考えています。

以上です。

○馬場委員長 ありがとうございます。加藤委員、お願いします。

○加藤委員 私もやり方を変えて、例えば、委員会単位でやるのではなくて、大きな問題、市民会館の問題、湖西病院の問題、こども園の問題というようなことで、市民の声を聞くというような会を8月に開催しておいて、できることなら年内に各委員会が提案する前に、ちょっときついかと思うんですけども、それはこれからのことなんですけれども、やったらどうかと思っています。ですから、後のはやる、やらないは別にして、8月は一回やったらどうか。ただし簡単にですよ。負荷がかからないようにやったらどうかと思います。

以上です。

○馬場委員長 今の確認ですけれども、年内ではなくて年度内ですね。年度内ということですね、後のほうの関係はね。では、豊田委員お願いします。

○豊田委員 私としては、これまでの反省という意味からして、一応皆さんで了解事項にはなっていたんですけども、早々に3カ所に絞り込んでやるということではなくて、もう少し時間をかけて会場を選び直して、これまでの流れを見ていると、特定の会場に特定の方がおいでになって、その方のみが積極的に発言をするか、さもなければまるきり発言されない方と、極端に分かれていると思うんです。ですから、もっと小規模な会場をふやすというような手法をとりながら、広聴という部分に重きを置くのであれば、やり方を変えていくべきだろうと思います。

それともう一つは、ここの委員会としては1つの方向性を出して、第1回目の提示を全協の場では内示をしていますが、やはり議員全員を巻き込んでいかないといけないということから考えると、もうちょっと時間をかけて、目的だとか手法だとかというものをきちっと理解していただく繰り返しをしながら、会に向けていくべきだと思いますので、もう少し時間をかけた準備期間をもってやったらいかがかなというふうに思います。

○馬場委員長 神谷委員、お願いします。

○神谷委員 私も、ほぼ豊田委員と同じ考え方で、去年も広報・公聴分科会の中で、散々いろいろすったもんだしました。そういった反省点も本来は特別委員会となったので、そういったことを踏まえて、新たに議会報告会と広報広聴特別委員会として取り組んでいかなければいけないという思いはありまして、条例でなっているから、とにかくやってしまうおうということではなくて、市民の皆さんが「また次の報告会にも来たいね」、「意見をまた言われてよかったね」と思って帰っていただけるような報告会にするためには、それ相当、用意周到な準備をしなければならないと思っております。今いろいろな意見が出ていますけれども、私は来ていただいた人に、先ほど言いましたように、「よかったね」と思ってもらえる報告会にするには、8月の開催はちょっと時期が短過ぎているかなと思います。

それぞれ各常任委員会さんも視察に行っていて、8月をずらして行けば視察も済んでいますと、また新たな知識も議員たちも持ってきます。そうすると、市民の皆様にも新たな情報提供もできていたり、こういった方向性が湖西市にとってはいいかもというようなこともお話できるのではないかなという気がします。やはり、来てよかったと思える報告会にするためには、私はもう少し時期をずらしたほうがいいと思います。

○馬場委員長 ありがとうございます。吉田委員、お願いします。

○吉田委員 私は先ほど加藤委員が言われたように、広聴会を簡単に開いて、報告会はまた年度内にということが、もし可能ならば、それが一番いいなと思います。ただ、広聴会を今回やるとなると、非常に性急性があるかなということで、ではどうするかと考えると、会場をふやして、もう少し広聴に力を入れるということで、時期を延ばすのもやむを得ないかなと、こんな気持ちです。

○馬場委員長 わかりました。先延ばしもやむを得ないということでもいいですね。荻野委員、お願いします。

○荻野委員 こちら側の報告にしても、簡単にやればと言いますが、やはりここはしっかり、じっくり練った上で報告はすべきだなと。そうでないと、逆に突っ込まれたら困ってしまうとか、議会は何をやっているんだということになりかねませんので、その辺はもう少し時間をかけてやる必要があるなということと、市民の意見を聞く、これは非常に大事なことで、これは市民からいろいろ聞いて、それを議会活動に生かすという意味でも必要だと思いますので、この辺も、ただ単に集まった人だけに意見を聞くというのもいいですけども、まだまだほかに市民からの意見を聞く方法というのがあるのではないかなというふうに思います。ですから、もう少し時間をかけて、この特別委員会で練ってからやったほうがいいのではないかなというふうに思います。

○馬場委員長 ぜひ、新しい御意見をいただきたいと思います。渡辺副委員長、お願いします。

○渡辺副委員長 私は、みんなの気持ちがそろわないと、こういう仕事はできないなというふうに思いますので、個人的には、ある程度の間隔でやっていったほうがいいなというふうに思いますけれども、いろいろな意見がありますので、ここは先延ばしはやむを得ないなということを思います。

それで皆さんが来て、「ああ、議会報告会はよかったな」という方法は、今のところありません。私が調べた限りでは、全国的に悩んでいます。ということで、それをここで検討して、これだというのは私は見つからないと思いますので、やりながら改善していくという手法しかないなと思っています。正直言うと、この仕事は嫌なんです、どちらかというと。皆さんの意見を聞くというのは嫌なんです。答えなければならぬというのは。当局が議員に聞かれるのは嫌なんです、当局は。それと一緒に。そういうことで、嫌だけれども、やはりそれは聞くことが大事だと思うので、聞くチャンスはできるだけ多くつくるということで、会場をふやすというのは私は賛成です。それからグルー

ブ方式で聞くというのも賛成です。それから、ほかにはないかというので、委員会単位ぐらいかな、各種団体と話し合うという、これも方法かなど。広聴という点では、そういう手法も考えながら、これは先延ばしにするなら、各種団体等話す機会があれば、そういうことも模索していけばどうかと思います。

いずれにしても、少し相談しながら、いつこういう方法でやりましょうというのは、じっくり考えたほうがいいかなと思います。

以上です。

**○馬場委員長** 各委員の皆さん、ありがとうございました。8月に手法を変えてでもやったほうがいいのではないかなという御意見もありましたし、全体を見ると、もうちょっといろいろ中身を含めて検討し、先延ばしして、ある程度お答えができるような体制をつくって開催したほうがいいという。人を集めることについてはなかなか難しいものですから、数を重ねた中で頑張ってやっていこうではないかなというような思いであります。

委員長といたしましても、まとめていかなければなりませんので、今回については、8月は一時見直しをさせていただくということで結論をさせていただきたいと思いますが、よろしいですかね。ただし今、副委員長の渡辺さんからもありましたとおり、各種団体等の意見交換会、もし要請があれば当委員会としても受ければいかなというふうに考えています。それは何が聞きたいかということ事前に言って、あえて準備するのではなく、それなりに当委員会だけでも対応できると思いますので、そういった機会があれば、そういったところが意見を聞くというのも大事なかなというふうに思っています。

この後、また7月5日に当委員会のこれからのあり方について再検討していきたいと思います。きょうは、8月20日の事前の予定をされた部分については、先送りという結論にさせていただいてよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

**○馬場委員長** では、そのようにさせていただきます。また、全協において、私のほうから内諾をいただけるような形で報告させていただいていますので、それについては取り下げるような報告をさせていただきます。

この後、行政視察の関係もありますので、当委員会については、以上で締めさせていただきます。よろしく願いいたします。神谷委員。

**○神谷委員** 日程で済みません。7月5日、正式に何時からになりますか。

**○渡辺副委員長** この議論も大事な議論なんですけど、議会報告会は、この委員会の1つの所管事項ですけども、ほかにも所管事項があって、議会報告会もここの所管だよというものの、議会報告会は全体でやるという意識が物すごく強いんですね。特に正副議長の御意向というか、お考えを組み入れてやっていくべきだと。過去もそうしてきたと思うんですね。そういう意味で、各常任委員会で、こんなふうにやりたいよというのがまとまったら、先に正副議長も入ってもらって、調整した上で2時からやりましょうというのが、この前の。ですので、今度はその必要はなくなってしまったんですね。ですので、時間を例えば、13時半に変えてしまって、最初のやつはやめてしまうかという話でいいかと思います。

以上です。

**○馬場委員長** それでは、次回の特別委員会の開催については、7月5日、13時半、当初は14時からということで、事前打ち合わせはなくなりましたので、そこで今後の特別委員会の方向性を皆さんと確認していきたいと思います。よろしく願いいたします。そこでまた次の日程をある程度決めていかなければならないと思いますので、5日の日には、自分の思いを御報告できるようにしていただければと思います。よろしく願いいたします。

議事の(1)議会報告会については、以上とさせていただきます。

それでは、(2)のその他に入りたいと思います。その他については、事務局のほうから説明をお願いいたします。

**○事務局** それでは、事務局から行政視察について御連絡申し上げます。

本日は概要のみの報告ということで、詳細な行程等につきましては、電車の切符とあわせてお配りをさせていただきます。



きます。

まず、日程の確認ですが、8月4日木曜日、5日金曜日の2日間でございます。視察先につきましては、御意見をいただいた候補地から先方と調整をいたしまして、4日に京都府亀岡市、5日に京都府福知山市とさせていただきます。

なお、4日の電車の発車時刻についてですが、新居町駅が9時25分、鷺津駅が同29分、新所原駅が同34分となっております。亀岡駅で下車後、昼食をとり、午後1時から3時まで亀岡市にて視察、終了後、福知山市内へ移動し宿泊となります。翌5日についてですが、午前10時から12時まで福知山市を視察いたします。電車の発車時刻の関係から、特急車内での昼食となりますので、あらかじめ御了承ください。また、帰着時刻に関しましては、新所原駅が17時12分、鷺津駅が同17分、新居町駅が同21分を予定しております。また、乗車駅に関しましては、後ほど確認をさせていただきますと思います。

また、質問事項につきましては、本日この後お配りいたします基礎資料や、両市ともウェブサイト等に報告会に関連する資料がございますので、そちらを参考にいただきながら、7月5日、次の開催日ぐらいを目安に事務局のほうまで御提出いただければと思います。提出様式につきましては、また後ほど各自のパソコンへ送付をさせていただきます。

また、内容に関しましては、本特別委員会の活動趣旨を踏まえた上で、広報広聴に関する事項とさせていただきますと思います。よろしくをお願いします。

以上で報告を終わります。

**○馬場委員長** 視察先について説明をいただきましたけれども、よろしいでしょうか。何か御質問はありますか。まだ先のことなので、切符がそろった段階で。ただ、資料だけ今から配付させていただきますので、質問事項等については、5日の日をめぐるといふことでよろしく願いいたします。

特に御意見がなければ、以上で特別委員会を終了とさせていただきます。

では副委員長、お願いいたします。

**○渡辺副委員長** それでは、長時間御熱心な御検討をありがとうございました。予定外の展開になりましたけれども、皆さんの御協力をいただきながら、いい報告会ができるように、またしっかり準備をしていきたいと思っておりますので、御協力を願います。ありがとうございました。

以上で終わります。

〔午後2時59分 閉会〕

湖西市議会委員会条例第28条第1項の規定により署名する。

委員長 馬場 衛